

役場をプロ集団の館に

町長

サービス業を自覚する



野口昌作 議員



↑プロの住民サービスを提供する役場に

問

本定例会での監査報告によれば、ごみ袋代金の紛失、山香荘の無申請での営業問題などあつたにも関わらず、現金取扱者の明確化、調定・入金事務の迅速化などが指摘されている。

問題点を総合して考えれば、職員が全体の奉仕者としての自覚、そして本町の行政を担っているのだという責任感、これらについての緊張感の欠如などが考え

上と町民の信頼に応える役場、行政のプロ集団の館とするための考えは。

られる。

町民生活の維持向上と町民の信頼に応える役場、行政のプロ集団の館とするための考えは。

本方針を定め、これに基づき人事考課の試行を行っている。

される。

本方針を定め、これ

に基づき人事考課の

試行を行っている。

導して

いる。

企業誘致や、過疎債を利用した農林水産業の振興、結婚・定住対策課の設置、結婚資金の貸付、結婚祝い金、出産祝い金、

提案されている。
過疎地域自立促進計画の中に、4億

7700万円のサッ

カー場が計画されて

いる。建設の最大の

目的は何か。町民の

利用者割合は。施設

管理の收支は。今後

山香荘の改修が発生

しないか。

企業誘致や、過疎

債を利用した農林水

産業の振興、結婚・

定住対策課の設置、

結婚資金の貸付、結

婚祝い金、出産祝い

金、

は2%程度でほとんど

なくなっている。

過疎地域解消に向

けての政策は、議員

の提案も検討する必

要があると思ってい

る。

計画の最大の目的は、

地域休養施設の山香

荘やその周辺地域の

再生、活性化の促進

である。

町民の利用の現状

は2%程度でほとんど

なくなっている。

過疎地域解消に向

けての政策は、議員

の提案も検討する必

要があると思ってい

る。

計画の最大の目的は、

地域休養施設の山香

荘やその周辺地域の

再生、活性化の促進

である。

町民の利用の現状

は2%程度でほとん

どなくなっている。

過疎地域解消に向

<p